

平成29年度 山形県の普通会計決算の概要

平成30年9月
総務部

普通会計決算とは、地方公共団体間の財政状況の比較分析などに活用される統計で、一般会計と特別会計(公営企業会計を含まない)を合算したものです。

1 歳入歳出決算額

(対前年度比)

(1)歳入	5,784億円	△24億円	(△0.4%)	
(主なもの)				
地方税	1,315億円	+49億円	(+3.8%)	地方消費税及び法人事業税の増加等
地方交付税	1,802億円	△26億円	(△1.4%)	基準財政収入額の増に伴う普通交付税の減少等
分担金及び負担金	39億円	△26億円	(△39.7%)	災害時通信ネットワーク再整備に係る負担金の減少等
国庫支出金	705億円	+30億円	(+4.4%)	政府経済対策関連国庫支出金の増加等
繰入金	91億円	△107億円	(△54.0%)	山形県総合文化芸術館の用地取得(H28)分の減少等
諸収入	701億円	+52億円	(+8.0%)	小規模企業者等設備導入資金特別会計貸付金元利収入の増加等
地方債	757億円	+23億円	(+3.1%)	山形県総合文化芸術館の建設工事開始に伴う増加等
(2)歳出	5,695億円	△25億円	(△0.4%)	
(主なもの)				
人件費	1,557億円	△3億円	(△0.2%)	職員数の減等
公債費	951億円	+41億円	(+4.5%)	地域産業応援ファンドの原資償還に伴う増加等
投資的経費	930億円	△65億円	(△6.6%)	山形県総合文化芸術館の用地取得(H28)分の減少等
補助費等	1,256億円	+4億円	(+0.3%)	地方消費税交付金の増加等
貸付金	558億円	△4億円	(△0.6%)	商工業振興資金貸付金及び地域総合整備資金貸付金の減少等
◇形式収支	89億円	+1億円	(+0.9%)	《歳入－歳出》
◇実質収支	45億円	+7億円	(+17.8%)	《形式収支－翌年度へ繰越すべき財源》

2 主な財政指標等

指標名	25年度	26年度	27年度	28年度 A	29年度 B	増減 B-A
①標準財政規模(億円)	3,312	3,315	3,355	3,306	3,282	△25
②経常収支比率(%)	92.9	93.5	94.7	95.4	95.0	△0.4
③財政力指数	0.31665	0.32444	0.34237	0.35108	0.36099	0.00991

以上

普通会計決算について【概念図】

普通会計とは

- 個々の地方公共団体ごとに一般会計、特別会計の範囲が異なっていることから、地方公共団体間の財政比較や、統一的な把握を可能とするため、地方財政統計等において用いられる会計区分です。
- 具体的には、一般会計と公営企業（電気事業、病院事業など）以外の特別会計をひとつの会計としてまとめた会計区分です。
- 普通会計決算は、地方財政計画の作成、地方公共団体間の財政状況の比較分析などに活用されます。

